

令和7年9月11日

道路局企画課

第2回日印道路技術セミナーを開催しました ～道路・橋梁分野における日本・インド両国の技術交流～

令和7年9月4日、国土交通省はインド共和国ムンバイにおいて、ムンバイ都市圏開発庁等とともに「第2回日印道路技術セミナー」を開催しました。

本セミナーでは「海上道路建設・維持管理」をテーマとして、インド側からはムンバイ沿岸海上道路プロジェクトの紹介、日本側からは橋梁関係の本邦技術等の紹介を行い、ムンバイにおける今後の案件形成を目指していきます。

※日印道路技術セミナーは、ムンバイ都市圏開発庁等とともに、両国官民間で「海上道路建設・維持管理」におけるプロジェクトや技術に関する情報共有を行い、今後の案件形成に繋げることを目的として、令和6年度より開催しています。

《第2回日印道路技術セミナー概要》

(1) 開催日/場所：令和7年9月4日（木）/インド共和国ムンバイ RAHSTA EXP02025内

(2) 出席者：約50名

[日本側] 国土交通省 大臣官房審議官（道路） 富山 英範（オンライン）
道路局企画課 国際室長 嶋田 博文 他

在ムンバイ日本国総領事 八木 浩治

発表企業：① NEXCO東日本 ② IHIインフラシステム株式会社、
③ JFEエンジニアリング株式会社 ④ 株式会社長大
⑤ 株式会社パデコ 他、参加企業7社（うちオンライン4社）

[インド側] ムンバイ都市圏開発庁 Chief Engineer ヤティン・サーカルカル氏
ヴィシャール・エイ・ジャンバル氏 他
マハラシュトラ州道路公社 Chief Engineer スニール・ブタダ氏 他
マハラシュトラ州変革機構 CEO プラビーン・シン・プラデシ氏
インド国内建設企業



セミナーの様子

(3) 議事概要：

- ・はじめにムンバイ都市圏開発庁より、ムンバイ沿岸海上道路（Uttan-Virar Sea Link）の構想・計画概要等の説明があった後、国土交通省より日本の道路の長寿命化の施策等を紹介しました。
- ・その後、本邦企業5社から「海上道路建設・維持管理」に関連する本邦技術等を紹介し、意見交換を実施しました。
- ・セミナーを通じて、両国の道路分野のプロジェクト情報、本邦関連技術を共有するとともに、今後も両国間の協力の具体化に向けて、技術交流を継続していくことを確認しました。



セミナーの様子

(4) 現場視察：

- ・セミナー参加者は、マハラシュトラ州道路公社の説明・案内により、建設中の海上道路（Versova-Bandra Sea Link）の作業ヤードや工事現場を視察しました。



工事現場視察の様子

(問い合わせ先)

道路局 企画課国際室 仲谷（内線：37542）、矢部（内線：37555）

TEL 代表：03-5253-8111、直通：03-5253-8906

